**第18回子どもの療養環境研究会と発表演題募集のご案内**

入院や治療を余儀なくされた子どもとその家族にとって、身体的・精神的・社会的な負担の軽減が求められます。私たちは、良好な療養環境のもとでこそ、子どもたちが前向きに治療に向かい、有意義な療養生活を送ることができると確信しています。また、療養を担う病院だけでなく、医療を取り巻く地域における保育・学校・施設等との連携することが、安心して子育てができる社会が実現につながるのではないかと考えています。

近年、子どもの療養環境への関心が高まりをみせており、これには過去17回開催してきた「子どもの療養環境研究会」も大きく寄与しているものと自負しております。新たに計画・建設される施設や病院において、子どもやその家族に配慮された環境が用意されている事例も増えてきています。

このように広範な “子どもの療養環境”に関わっている皆様に、日頃の取り組みを発表して頂く場として、また課題と対応策を共有できる機会として、第18回子どもの療養環境研究会を開催致します。保育・医療・看護・養護・遊び・教育・建築・自然など、多様な分野での様々な取組みの演題をお待ちしております。

特定非営利活動法人（NPO）子ども健康フォーラム

理 事 長　　前田　正信

実行委員長　山田　元子

　　　 ■第18回子どもの療養環境研究会

主　催：NPO法人子ども健康フォーラム　(**http://www.npo-cln.com/**)

日　時：平成29年6月　18日（日）9：30〜17：00（終了後、懇親会）

会　場：あいち小児保健医療総合センター大会議室（愛知県大府市森岡町）

参加費（抄録代・懇親会費を含む） 一般：2,000円、学生：1,000円、

NPO法人子ども健康フォーラム会員：無料

＜プログラム＞

・特別講演：「ありのまま子育て・みんなの育ちの物語」

　　　　　　　　東京家政大学　非常勤講師　ナースリールーム主任　井桁 容子氏

　　　　　　　　NHK　Eテレ「すくすく子育て」出演

　　　　　　　　「ありのまま子育て」（赤ちゃんとママ社）著

・教育講演：「子どもが怖がらずに来ることができる病院」

　　　　　　　　耳原総合病院ホスピタルアートディレクター　室野　愛子氏

　　　　　　　　特定非営利活動法人アーツプロジェクト理事

・一般演題（公募）、マニュライフ生命寄付金実践報告（指定）

・子どもの療養環境整備相談コーナー（希望者は一般演題同様に申し入れください）

■一般演題を募集していますので奮って応募してください。応募要項は以下のようです。

　内　容：子どもの療養環境に関する調査、研究、実践、提案など、講演12分程度（討論含む）

　方　法：演題名と内容を400〜800字程度にまとめて発表者の、氏名、勤務先、連絡先を

ご記入の上　郵送、FAX、E-Mailのいずれかでお申し込み下さい。

　宛　先： 〒462-0847　名古屋市北区金城1丁目2番　B-907佐藤方

「子どもの療養環境研究会事務局」担当：佐藤高子

TEL：090-6072-1171　FAX：052-325-5877　E-Mail：office@npo-cln.com

**締め切り：平成２９年 ４月　１０日（ 月 ）必着**

※演題の採用については4月末にご連絡いたします。当日の講演内容は抄録集に掲載しますので連絡後A4版２ページ　にご執筆をお願い致します。採用通知の際に書式をお送り致します。

※これまでの子どもの療養環境研究会のプログラムは、NPO法人子ども健康フォーラムホームページ

「チャイルド・ライフ・ネットワーク」**http://www.npo-cln.com/**　をご覧下さい。